

養父市のコミュニティナースについて



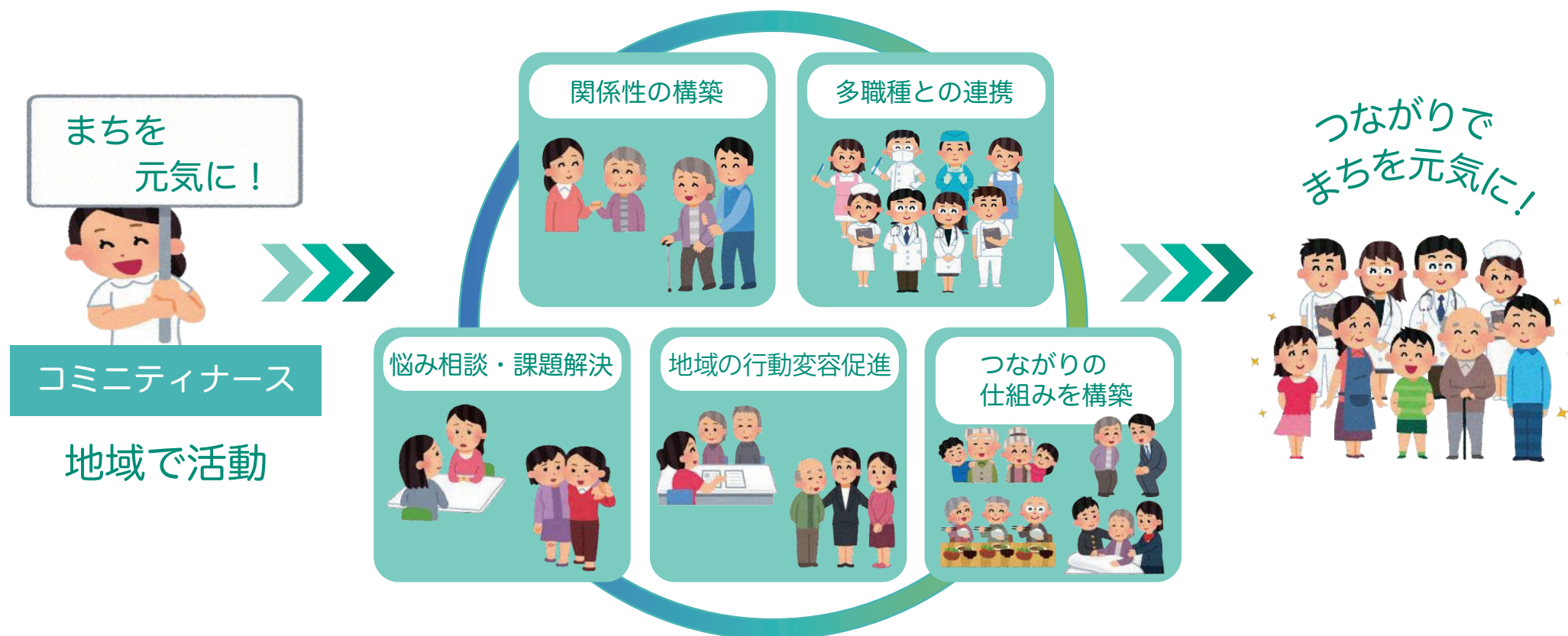
コミュニティナースとは？

- 暮らしに寄り添う身近な相談役
- 社会的処方推進のキーパーソン



『人とつながり、まちを元気にする』コミュニティナースは、職業や資格ではなく実践のあり方であり、「コミュニティナーシング」という看護の実践からヒントを得たコンセプトです。地域の人々の暮らしの身近な存在として『毎日の嬉しいや楽しい』を一緒につくり、『心と身体の健康と安心』を実現します。その人ならではの専門性を活かしながら、地域の人や異なる専門性を持った人とともに中長期的な視点で自由で多様なケアを実践します。実践の中身や方法は、それぞれの形があり、100人100通りの多様な形で社会にひろがり始めています。

(引用：Community Nurse Company 株式会社)



養父市が求めるコミュニティナースについて

医療機関・施設等の専門職

養父市のコミュニティナース

必要な資格

必要に応じた国家資格

所属機関

医療機関・施設等

活動の拠点・範囲

所属機関・施設が基本

ケアの対象者

患者・利用者

ケアの性質

診療・診察起点

対象者との関係性

やや指導的

看護師 or 保健師 or 助産師

養父市役所

地域のなかが基本

住民全員

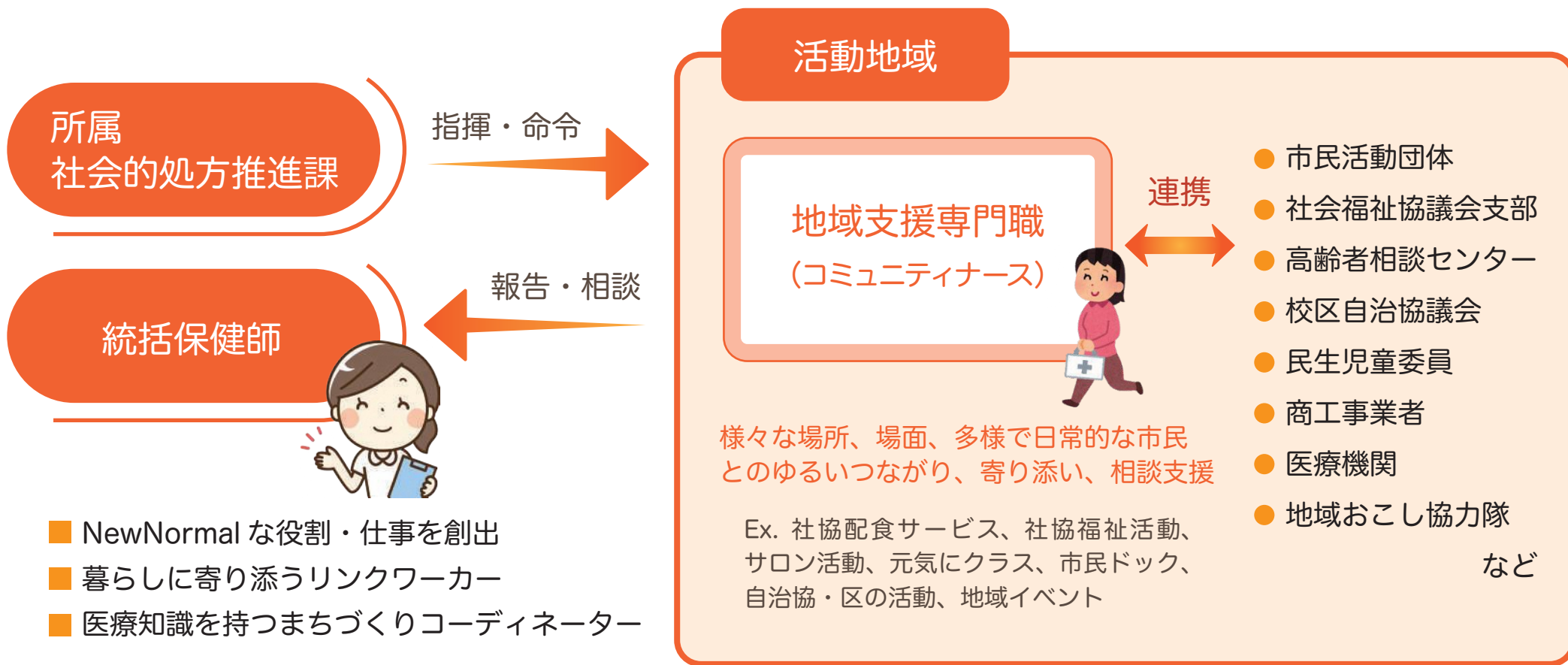
暮らしの身近な場所

対等



- ◆ 地域の人を引き出し、まちの可能性をひろげる
- ◆ ヒトとコトをつなぎまちを元気にする
- ◆ 地域に必要な機能をつくる

コミュニティナース就業イメージ



所属

住民の健康面だけでなく社会生活環境面に配慮し、リンクワーカーとしての活動も含めた取組を実践することから、社会的処方推進課に所属。

地域活動

当面は高齢化が顕著で、医療・介護・福祉の連携が図りやすい地域を中心に活動しています。

保健師との協働

軸足は地域のフィールド。住民の動線上での活動。市保健師と協働し、社会的処方推進・重層を見据えた参加支援、地域づくりを主に実践。また、地域の健康課題を拾い上げる。